

## IVR 日本支部運営委員会議事録

日時： 2006年11月24日（金）午前10時から正午まで

場所： 青山学院大学 青山キャンパス（東京都渋谷区）

出席者： 角田、河見、桜井、中山、瀧川、那須

### 議題（報告・審議事項）

#### （1）前回の議事録承認

角田支部長より議事録・議事メモの承認の要請があり、出席委員全員異議なくこれを承認した。

#### （2）総会での会計報告について（確認）

会計担当の河見委員より、資料にもとづき2005年度IVR日本支部会計報告に関する説明がなされ、26日の総会に提出することが承認された。

#### （3）議事録・議事メモの作成と議事録の公開について

事務局の那須より、運営委員会の記録として、一般公開用の議事録と、運営委員会内部の備忘録としての議事メモの二種類を残すこととし、議事録については今後HPなどでの公開を検討していくことが提案され、承認された。

#### （4）会費長期未納者の「除籍」に関する規約新設について

河見委員より、7月における会費納入請求以後の未納者の現状が報告され、長期未納者の扱いに関する規約案が26日の総会で承認された後、11名が自然退会の扱いになる見込みであることが報告された。また、規約案とこの見通しについて法哲学会理事会で報告されることが確認された。

#### （5）11月26日のIVR日本支部総会について

司会を桜井委員が担当し、上記（2）および（4）についての報告・審議提案を河見が、その他（7）および新規運営委員会の編成についての報告を角田がおこなうことが確認された。

#### （6）学会報記事について

那須より、法哲学会報に掲載されたIVR日本支部からの告知記事に関し、資料にもとづき報告がなされた。

#### （7）神戸レクチャーのプロポーザル呼びかけと応募要領の規定について

角田支部長より、第9回神戸レクチャーの企画プロポーザルの呼びかけと、応募要領案についての提案がなされ、意見交換がおこなわれた。

(8) HP の更新について

那須より、資料にもとづき IVR 日本支部 HP の改定案について提案がなされ、一部修正の上、承認された。

(9) 海外からのゲストの学術大会での対応について

角田支部長より、日本滞在中の外国人研究員に対する日本法哲学会の対応の方針について検討の要請があり、意見交換がおこなわれた。学術大会等へのゲスト参加に関する取扱いと、入会希望があった場合の取扱いの二点に関して、理事会に提案をおこなうことが検討された。

(10) IVR 理事会について

次回1月の運営委員会に先送りすることとなった。

(11) IVR 世界大会について

今回は特段の進展がないため、次回1月の運営委員会に先送りすることとなった。

(12) 新入会員の承認

前回の運営委員会以降、新規入会の申し込みはないことが確認された。

(13) その他

中山竜一委員が今回の運営委員会をもって退任することが承認された。

那須より、IVR Newsletter への投稿要請が来ていることが紹介され、運営員会構成員の変更についての報告、今年度の学術大会の概要についての報告を掲載すべきことが決定された。

次回の運営委員会開催が2007年1月6日、同志社大学でおこなわれる予定であることが確認された。

以上